



令和3年度学校だより

甲府市立南西中学校

銀杏 (いちよう) 第2号

学校教育目標 「たくましい心と体もち 学び合える生徒の育成」

文責：校長 石井 敬

あいさつは 心と心をつなぐ 魔法の言葉

先週から時間割による授業が始まり、担任の先生と過ごすことが多かった学校生活に各教科の先生との時間が加わりました。子どもたちは教科担任との新たな出会い、そして教科そのものとの新たな出会いを楽しんでいるように見受けられます。特に1年生は教科担任制に新鮮な



【食い入るように話を聞く1年生】

思いをもちながら、先生の話に真剣に耳を傾けたり、時には笑みがこぼれたりして、教室は温かな雰囲気になっています。新しい環境にすっかり馴染んで自分を表現できている子もいれば、軌道に乗るまでにはもう少し時間が必要な子もいると思いますが、気持ちも新たに踏み出した一步をさらに力強い歩みに変えていけるよう、担任をはじめ多くの職員で子どもたちへの声かけや後押しをしていきたいと思っています。

さて、私は、鰻池先生と一緒に、正門で子どもたちを迎えることを毎朝の日課にしています。そんな私たちが朝から気持ちよくしてくれているのが、子どもたちの元気なあいさつです。遠くの方からでも大きな声であいさつをしてくれる子、私たちの前で立ち止まってちょこんと頭を下げていく子、友達とのおしゃべりを一端止めてあいさつを返してくれる子など様々ですが、登校時の子どもたちの表情や声のトーンから「何かうれしいことがあったのかな?」とか、「ちょっと眠そうだなあ。夜遅くまでゲームやスマホに夢中だったかな?」と想像を巡らすきっかけを与えてくれるのも、やはり『あいさつ』だと感じています。

あいさつを交わすことの心地よさについては、指導というよりも日々の実体験を通して子どもたち自身に感じとってほしいと願っています。これからの時代を生きる子どもたちには、多様な人との関わりの中で様々なことを考えたり創り出したりすることが、これまで以上に求められています。そのためにも自分から心を開くことが大切で、その



【互いの考えを伝え合う2年生】

はじまりが『あいさつ』であると考えます。“さわやかな明るい挨拶が交わされる学校づくり”を学校教育目標に掲げているのもそんな理由からです。

今後とも、ご家庭や地域の皆様のお力添えをいただきながら、あいさつで心をつなぎ合うことのできる南西中の、さらには南西中学校区の子どもたちを育てていきたいと思っています。

令和3年度 学校経営方針

【学校教育目標】

たくましい心と体をもち学び合える生徒の育成
～さわやかな明るい挨拶が交わされる学校づくりを通して～

【めざす生徒像】

- 自ら進んで学び、他者から学ぶ生徒
- 思いやる心を持ち、ともに助け合う生徒
- 健康と安全に関心を持ち、心と体を鍛える生徒

【めざす学校像】

- 一人一人の学力を保障する学校
- 自他を尊重してともに学び合える学校
- 家庭や地域と連携して歩む開かれた学校

【めざす教師像】

- 厳しさと優しさがあがり、信頼される教師
- 連帯感と協調性があり、生徒ともに学ぶ教師
- 意欲と創造性に満ち、専門的な識見のある教師



【今年度の重点課題】

授業と授業をつなぐ家庭学習課題を生かした授業の工夫・改善

職員紹介 ～今年度も“チーム南西”で頑張ります！！～

校長	石井 敬	1学年主任	岡田 哲也
教頭	樋口 文雄 (南中より)	1学年副主任	中込 美香
教務主任	石田 夏子	1-1担任	小西 拓磨 (富士見台中より)
教務所属	丸山 英幸 (竜王中より)	1-2担任	遠藤 和香
教務所属	小泉 恵子 (北東中より)	1-3担任	佐藤 凌瑚
教務所属	杉本 博之	5A担任	堀内 紳太郎
養護教諭	遠藤 千帆	2学年主任	松田 智子
事務主査	深澤 圭子	2年副主任・生徒指導主事	山本 健一
特別支援教育支援員	湯本 伸江	2-1担任	三井 絵里 (富竹中より)
図書館司書	土橋 ゆみ (市教委より)	2-2担任	白須 銀平
学校技能員	小林 岩雄 (上条中より)	3学年主任	長澤 宏隆
学習指導員	小池 誠一郎	3年副主任・進路指導主事	堀 達彦
スクールサポートスタッフ	鰻池 幸子	3-1担任	今村 一輝
ALT	モロウ・ジェレミー	3-2担任	西岡 妙子
給食配膳員	山野 八入	5B担任	赤池 朝美
スクールカウンセラー	藤原 淳子		

